

くまとり

議人会だより

No.59
令和4年11月
発行



注目議案

令和4.9.16(金)
総務文教常任委員会



令和4.9.14(水)
事業厚生常任委員会



議案第48号

工事請負契約の締結 熊取駅西交通広場整備工事 3-1について



工事請負変更契約を締結するため

- ・ 契約の金額 変更前 金467,996,100円
変更後 金530,422,200円
- ・ 契約の相手方 株式会社 旭工建

議案第49号

熊取町立小中学校校務用ノートパソコン機器の購入について

- ・ 契約の方法 指名競争入札による契約
- ・ 契約の金額 金8,999,870円
- ・ 契約の相手方 日本電通 株式会社

- (物品購入概要) ・ 購入物品、数量 ①ノートパソコン 74台
②Office Standard 74ライセンス
- ・ 納入場所 各小中学校、教育委員会事務局
 - ・ 納入期限 令和4年12月28日

(議案第52号・62号)令和4年度熊取町一般会計補正予算の内訳

	追加額	総額	主な内容
議案第52号	4億6,206万6千円	159億2,787万6千円	<ul style="list-style-type: none"> ○町内各公共施設光熱水費 4,649万2千円(電気・ガス料金の高騰によるもの) ○自宅療養者及び濃厚接触者への生活支援パックに係る経費 126万円 ○保育士等処遇改善に係る経費 1,219万3千円 ○子どもの権利月間事業に係る経費 15万4千円 ○庁舎東館執務室空調機器更新に係る経費 968万円
議案第62号	1億8,260万1千円	161億1,047万7千円	<ul style="list-style-type: none"> ○老人福祉センター改修工事に係る測量・設計・監理等委託料 210万1千円 ○総合保健福祉センター空調機器整備工事に伴う設計委託料 1,613万9千円 ○中学3年生、高校3年生世代及び妊婦に対するインフルエンザ予防接種費用の助成に係る経費 263万3千円 ○高齢者インフルエンザ予防接種事業の一部自己負担金の免除に係る経費 1,383万7千円 ○新型コロナワクチン(オミクロン株対応)接種に係る経費 1億4,316万1千円

9月定例会の

議案第47号 下水道条例の一部を改正する条例

健全かつ持続可能な下水道事業の運営に必要な財源を確保するため下水道使用料の改定を行う。

令和6年4月1日から施行

改定後の使用料		現行使用料	
使用水量	料金/単価	使用水量	料金/単価
基本料金	650	0～8立法メートルまで(定額)	836
10立法メートルまで	49	9から10立法メートルまで	110
11から20立法メートルまで	142	11から20立法メートルまで	125
21から30立法メートルまで	187	21から30立法メートルまで	142
31から40立法メートルまで	216	31から40立法メートルまで	166
41から60立法メートルまで	221	41から60立法メートルまで	191
61から100立法メートルまで	236	61から100立法メートルまで	200
101から500立法メートルまで	275	101から500立法メートルまで	243
501から1,000立法メートルまで	314	501から1,000立法メートルまで	286
1,001立法メートルから	334	1,001立法メートルから	330

賛成討論 創生くまとり

下水道事業を安定的に継続するためには、現在の使用料では、健全な財政運営ができなくなることが「下水道ビジョン」で示された。地方公営企業として、独立採算の原則に基づいた、一般会計から基準外繰入に頼らない運営を目指している。

令和5年4月に施行する予定であったが、議員全員協議会においての討論となった改定時期について、コロナ禍、ウクライナ情勢等による急激な物価上昇による使用者の負担軽減に考慮され、改定時期を1年間延伸に、十分な周知期間を確保した。

一方で、国の交付金等の採択に際し「使用料改定の必要性の検討」が要件に追加されるなど、料金改定の検討は避けられない。

改定後も4年毎に必ず使用料、各コスト及び判断指標等について検証を行い、安定的な経営と、未普及地域への整備拡大に取り組まれることを期待し賛成とする。

反対討論 日本共産党熊取町会議員団

今回の改定は、ほぼすべての世帯において引き上げとなっている。20㎡の世帯で2,530円から2,810円へ値上げ、30㎡の世帯で4,090円から4,870円へ値上げとなっている。また、水道使用の多い飲食店や、介護施設などにとっても影響は大きい。100㎡使用では3,570円、300㎡使用では、1万6100円の値上げになる。

コロナ禍による影響に加え、極めて深刻な物価上昇が続いている。議会側の反発もあり、改定時期は1年延期となったが、下水道会計の経営状況は黒字決算が続いており、住民負担増を求めるには、説明が不足していると言わざるを得ない。

議員の態度表明(○賛成 ×反対) 態度が分かれたもののみ表示

(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

9月定例会審議案件	議員名	田中豊一	大林	浦川	坂上昌史	文野	鱧谷	田中圭介	河合	矢野	渡辺	江川	坂上巳生男	二見議長
	会派名	創生	創生	未来	未来	熊愛	共産	新政	新政	新政	公明	共産	共産	公明
議案第47号 下水道条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	—
令和3年度熊取町一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	—
令和3年度熊取町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	—
令和3年度熊取町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	—
令和3年度熊取町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	—
請願第1号 ギャンブル等依存症の実態調査等を求める請願書		×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	—

【会派名】 創生:創生くまとり 共産:日本共産党熊取町会議員団 公明:熊取公明党 新政:新政クラブ

今年度、高齢者、中学3年生、高校3年生世代、 妊婦のインフルエンザ予防接種が無料！

令和3年度決算を

賛成多数で認定

9月定例会

9月7日から29日までの日程で9月定

例会が開催されました。

行政報告4件、町長提案議案22件(専決
処分報告1件、人事案件3件、条例の一部
改正3件、補正予算6件、令和3年度決算
ほか)、一般質問、会派代表質問が行われ、
議員提出議案3件等が審議され、全ての
議案が可決、認定されました。請願は最
終日に議場で自由討議が行われ、採決の
結果、不採択となりました。



二見裕子議長

インフルエンザ予防接種に
おける、高齢者、中学3年生、
高校3年生世代、妊婦の費用
無料について

この冬に向け、新型コロナウイルス
感染症とインフルエンザの
同時流行が懸念されます。同時
流行また感染による重症化を防
ぎ、感染の不安解消を行うこと
が必要であり、感染すると大き
く影響を受ける方々を対象に支
援されます。

大阪府町村議長会議員 セミナーに参加

8月23日(火)午後より、シテイプラ
ザ大阪で「輝く町村を次世代につなぐ
〜新しいローカリズムの幕開け〜」を
テーマに戸田善規氏(総務省 地域力創
造アドバイザー、前兵庫県多可町長)に
よる地方自治体を取り巻く環境、次世
代のまちづくりに必要なこと等々、持
続可能な地域社会の実現に向けてのご
講演がありました。

もくじ

9月定例会	2～4ページ
決算審査特別委員会	5～7ページ
会派代表質問	8～9ページ
一般質問	10～12ページ
消防組合議会	12ページ
請願	13ページ
行政視察	14ページ
政策検討勉強会	
商工会との意見交換会	15ページ
12月定例会の予定	16ページ

令和3年度 一般・特別・企業会計決算状況

【一般会計】

歳入

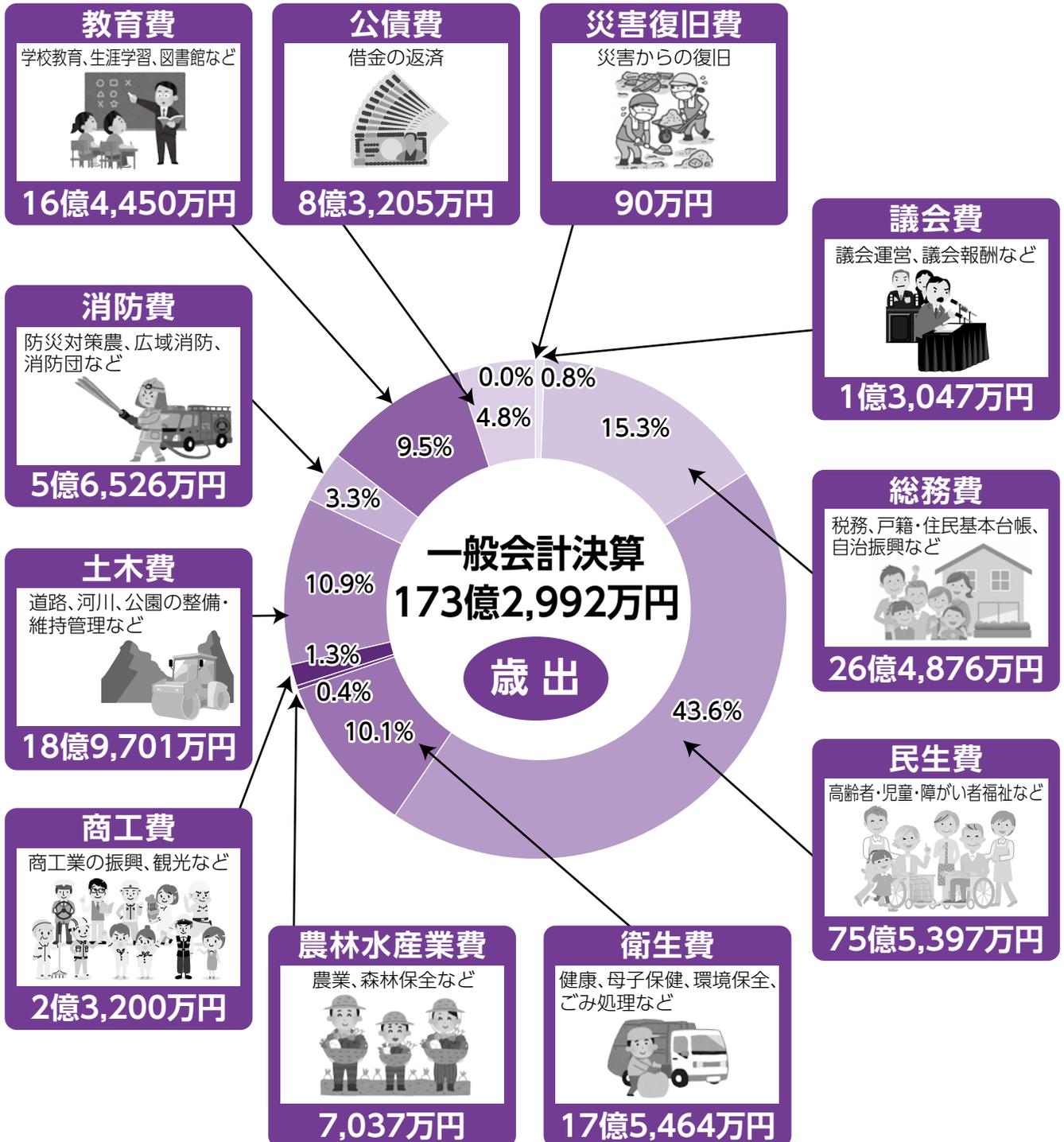
歳入決算額	182億 593万9千円
歳出決算額	173億2,992万2千円
歳入歳出差引額	8億7,601万7千円
翌年繰越額	2億6,173万8千円
実質収支額	6億1,427万9千円

【特別会計】

国民健康保険事業	48億7,441万円
後期高齢者医療	7億2,972万円
介護保険	36億2,403万円
墓地事業	3,271万円

【企業会計】

下水道事業	
収益的支出	10億5,818万円
資本的支出	8億6,245万円



※構成比は単純四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

ここが
聞きたい

決算審査 特別委員会

質疑

9月9日の本会議において本委員会に付託された、令和3年度一般会計及び各特別会計、下水道事業会計の決算については、9月20日22日26日の3日間にわたり審議しました。

各委員からの活発な質疑がありましたので、その内いくつかを、お知らせします。

動画は
こちら
↓




坂上巳生男 委員



二見裕子 委員



田中圭介 委員



文野慎治 委員



田中豊一 委員



坂上昌史 副委員長



河合弘樹 委員長

子育て

問 家庭児童相談システムの導入について

①内容は②情報共有は。

答 ①児童相談の記録をシステムで管理（600件程度を管理）

②今後、子ども家庭センターと情報共有していく。

問 長期休業限定児童保育所の開設について

①利用状況と開設していない小学校区からの利用は②今後の開設は③定員は④学童の負担は。

答 ①令和3年度夏休みの利用・中央小学校22名（南小学校区2名、西小学校区2名、東小学校区8名の児童含む）、北小学校8名②令和4年度は中央、西、北小学校を開設。4つの開設は人員の関係で難しい。③30名④支援員の手配が難しいこともあるが、利用の希望に添えていく。

み、利用・中央小学校22名（南小学校区2名、西小学校区2名、東小学校区8名の児童含む）、北小学校8名②令和4年度は中央、西、北小学校を開設。4つの開設は人員の関係で難しい。③30名④支援員の手配が難しいこともあるが、利用の希望に添えていく。

問 学校図書館司書の配置の成果は。

答 配置する以前10年前と比べると1.3倍。平成26年度と比べると2.6倍読書時間が増えている。

問 西保育所が民営化されたが、配慮を必要とする児童の受け入れは。

答 保育士の加配をつけて、対応している。

問 今後の継続はどうか。

答 保育士の手配が困難だが、調整を図っていく。



介護

問 認知症簡易チェックシステムの導入について早期発見につながったケースはあるか。

答 最近、高齢化に伴ってあるが認知症の相談は多くなっている。

問 見守りネットワーク協力事業者について

①情報は入るか②協力していただける業者への呼びかけは。

答 ①定期的に配送している業者や郵便局からあり。認知症発見につながったケースがある。②医療介護連携で薬局、医療機関等でも見守り登録をお願いしている。引き続き、お願いしていく。

産業

問 産業活性化基金で利用件数が少ないメニューが目立つがどうか。

答 基金が利用しやすいようメニューを見直している。



防災

問 地区別自主防災マニユアル作成は？コロナ禍の3密回避・避難所定員増・学校と町と自治会との三者協議を早急に。

答 大規模総合防災訓練(10月23日予定)を皮切りに進めていく。



町制

問 コロナ禍での実施ではあったが、式典はよかった。コピリのチケット販売に問題があったのではないか。発売日の午前中に売れてしまい、販売方法に住民からお叱りをうけたが。

答 コロナが広がった時期で、予定より一万部販売を減らした。次回から販売方法を見直して行く。

バス

問 現在、ひまわりバスの見直しで「公共交通会議」や住民アンケートにより、取組み中だが、駅西地区の整備が完成する来年度熊取町も早急に駅ロータリーへの乗り入れを具体化するべきでは。

答 「公共交通会議」の議論の結果も踏まえて、現在のコミュニティバスのルートや駅前ロータリーへの乗り入れ、AIによるオンデマンドタクシーの実証実験などを含めて路線バスとの調整を進めて行く。

環境

問 地球温暖化対策事業について ①熊取町の温室効果ガス排出量削減の内容は②効果は③これから力を入れていく取り組みは。

答 ①電力の使用量②電気が率として一番効果あり③省エネ(断熱)と再エネ(太陽光発電等)の導入の検討。

市民後見

問 市民後見推進事業の実績を説明されたい。

答 大阪府社協に委託している事業で、これまでに5人の方が受講された。

問 実際の活動は。

答 マッチングがうまくいかず、活動に至っていない。

反対

共産

職員削減(6年で32名減少)はやめ、町立保育所は堅持して、安心の町づくりを。

賛成

創生

基金繰入なし、経常経費比率の改善、健全財政維持を評価する。

賛成

未来

令和3年度は繰入なしで黒字決算になった事は大いに評価する。

賛成

公明党

ひまわりバス・副食費・給食費の無償化、地域振興券配付等評価する。

賛成

熊愛

防災、コロナ対策への精力的な取組を期待する！

R3年度の成果問う!

会派代表質問

未来	坂上 昌史	1 ふるさと納税について 2 小中学校のICT機器の活用について 3 公共施設等総合管理計画について
熊取公明党	渡辺 豊子	1 循環型社会について 2 転入・定住促進事業について 3 がん対策の推進について 4 防災事業について
新政クラブ	河合 弘樹	1 道路整備について 2 地域活性化について
創生くまとり	田中 豊一	1 行財政改革プラン・アクションプログラムの展開について(令和3年度決算と今後の行財政運営について) 2 文化財保存活用計画の進捗について 3 町制70周年事業の成果について
日本共産党 熊取町会議員団	坂上 巳生男	1 黒字決算の評価と今後の歳入確保について 2 盛土造成地の安全対策について 3 障がい者施策の充実について

会派代表質問は、令和3年度決算、主要施策に対し考えを問う質問です。

公共施設の保有量の適正化を考える!

問 今年3月に公共施設等総合管理計画に追加された施設保有量の目標設定について

答 今後40年間で25%の延べ床面積削減を目指している。現有の施設を現状レベルでの維持管理を継続するためには、施設保有量の削減が不可欠である。
要望 目標の設定は評価できるが、目標を達成するため、施設を削減する基準を作るべきである。

坂上 昌史



まだ必要な施設か役目を終えた施設か、熊取町としてのしっかりした基準を作って、計画を進めていただきたい。



健康ポイントアプリの導入を!

問 熊取町エコプロジェクトの取り組み状況は?

答 プラスチックごみ削減として永楽ゆめの森公園管理棟、ひまわりドーム、小学校5校にマイボトル用給水機を設置。
問 グリーンライフポイント事業については?

答 検討していく。

渡辺 豊子



問 転入定住促進事業として、企業版ふるさと納税を活用して奨学金返還支援事業を導入してはどうか?
答 慎重に判断すべきものと考ええる。



熊取町にグランピング施設を！

河合

弘樹



問 グランピング施設を熊取町にも是非とも作って欲しいと、よく住民の方から要望されるが、熊取町の考えは？

答 グランピング施設の新規施設に多額の事業費を要するのと、一定規模のスペースを確保するのが困難である。

要望 最近では、場所だけ提供すればグランピングが出来る、レンタル事業者もある。また予算の方も、クラウド

ファンディングを利用するなど是非とも検討して頂きたい。



文化財保存活用計画

田中

豊一



問 以前に質問し、計画を進めると回答のあった「熊取町文化財保存活用計画」の進捗と策定時期を問う。

答 熊取町内で、これまでに調査、研究したものの資料の整理を行い、令和8年を目途に計画策定する。

問 文化庁の文化芸術振興費補助金額が、近隣に比べて少ないが何故か。

答 申請が、大宮区、大久保区の地車修理の合計1千755万7千円のみであ

った。

問 募集を見越して申請様式を整える等工夫しては？

答 計画策定を進め、熊取町の文化財保護や地車をはじめ、交付金の採択が進むように努力していく。



豪雨に備えて、住宅地の地盤の点検が必要だ！

坂上

巳生男



問 雨山川災害復旧事業の外部検証以後、どのような対策が行われたか？

答 災害の未然防止、町職員の技術力向上を目的に、一般社団法人・地盤品質判定士会と「土砂災害等における連携協力に関する協定書」を締結した。土砂災害の防除を目的に、6月には、災害のあった美熊台雨山川法面、大久保区の墓地の斜面などを現地調査し、維持管理方法など助言頂いた。秋には2回

目の町有地での現地調査を予定している。

問 民間の住宅地についても、安全対策に支援が必要だ。

答 大規模盛土造成地の第2次調査に基づき、対策を講じる。



議会動画 配信中

インターネット議会中継

インターネット環境があれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますので、是非ご視聴ください。ライブ中継、録画配信を行なっています。

熊取町議会YouTube

右のQRコードをスマートフォンやタブレット端末から読み込んでください。



会派代表質問



各議員が問う！
これどうする！

一般質問

大林 隆昭	1	自治会問題について	田中 圭介	1	熊取町公式ソーシャルメディアについて
	2	住民協働事業について		江川 慶子	1
矢野 正憲	1	介護保険の対応マニュアルの見直し・改善について	2		ギャンブル依存症について
	2	高齢者の買い物支援移動販売事業者募集について	3		コロナ感染症について
文野 慎治	1	ギャンブル依存症の実態調査について	浦川 佳浩	1	熊取町スマートシティ構想について
渡辺 豊子	1	3歳児健診における屈折検査導入について	鱧谷 陽子	1	学校教育について
	2	防災について		2	公園について
	3	障がいのある人もない人もいきいき暮らせるまちづくりについて(第4次総合計画大綱3)			

町のさまざまな課題について議員が提案も含めて、町に考えを問うのが「一般質問」。
ここでは、各議員の質問内容をダイジェスト版でお知らせします。

自治会加入率改善に向けて 自治会の負担軽減を！

大林 隆昭

たかのあき



問 熊取町の自治会加入率の平均は令和2年度は76.3%であり、全国平均値よりも約2%高い。

答 令和2年度は76.3%であり、全国平均値よりも約2%高い。

問 自治会管理の防犯灯電気代の負担割合はどのようになっているか

答 熊取町が1/3自治会が2/3

問 防犯灯の利便性は自治会加入には関係ない。自治会加入者のみが負担するのは不公平感を感じるがどうか

答 理解はしている。防犯灯の更新時期も近いことなども含めて総合的に考えていきたい。

期も近いことなども含めて総合的に考えていきたい。

要望 公平性を考えると熊取町が負担すべきである。これ以上の自治会加入率の減少はなんとかしても避けなければならぬ。



町内会

受領委任払い制度を導入へ

矢野 正憲

まさのり



問 介護保険を利用して福祉用具の購入や住宅の改修をする際の補助制度について、利用者（高齢者）の費用立替えが不要な「受領委任払い制度」を導入してはどうか？

答 支給方法は原則「償還払い」となっている。この支給方法では、一時的にでも利用者の費用負担が大きくなることから、まとまった費用が必要となり、資金面の問題から利用を控えられる場

合も想定される。矢野議員提案の「受領委任払い制度」を導入すれば、利用者は費用の全額を立替え不要となり、経済的負担が軽減されるので、制度導入に向けて検討を進めていく。



依存症の実態が不明 カジノは依存症を拡大!

文野 ぶんの

慎治 しんじ



問 カジノは町民の依存症を拡大する。署名数が法定数を超え6月議会では住民投票の実施を決議したが、知事と府議会は不十分な審議で否決した。9月議会でも依存症対策を求める「住民の請願」と「議員の意見書」を審議する。維新・藤原町長は府のカジノ推進をどう受け止めているか。

町長 3年前の選挙で維新が過半数を得た。カジノは不安や批判はあるが署

名は少数。府議会で審議し議決した。従うべきではないか。予防と医療は必要。

要望 ネットカジノも急増している。依存症は病気。誰もがかかる可能性があり深刻化する。拙速にカジノ計画を進める前に実態調査と啓発が必要である。



来年度より3歳児健診に 屈折検査導入!

渡辺 わたなべ

豊子 とよこ



問 3歳児健診における屈折検査導入については?

答 令和5年度より導入したい。

問 防災について、校区别避難行動・避難所運営マニュアルの作成状況は?

答 北小学校区のマニュアル作成を進めている。

問 ペット防災手帳作成状況は?

答 今年度内には完成したい。

問 ヘルプマークについて

答 384枚配布。啓発と周知を行う。

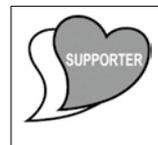
問 あいサポート運動について

答 検討する。

問 町長はどう思うか?

町長 大賛成です。

ヘルプマーク あいサポートバッジ



公式SNSを最大に活用して!

田中 たなか

圭介 けいすけ



問 熊取町公式ソーシャルメディア(SNS)は何種類あるか?

答 ユーチューブ・LINE・フェイスブック・ツイッター・インスタグラム5大SNSを運用している。

問 公式SNSの担当課は?

答 すべて広報戦略課。

問 運用担当の年齢と男女比は?

答 男性5名女性4名、インスタグラムは平均28歳、その他SNSは平均39

歳。
要望 公式SNSはフォロワーが少なければただの「ひとりごと」になってしまう。脱行政した発信をし、熊取を全国・世界に知っていただくようお願いしたい。



安心して医療が受けられ 暮らせるように!

江川 えがわ

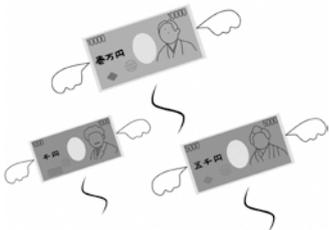
慶子 けいこ



問 国民健康保険、後期高齢者医療の保険料ともに年々負担が大きくなっている。こどもの減免や、傷病手当の拡充、75歳以上の窓口負担増について安心して医療が受けられるように求める。

答 国の基準を超えて本町独自に対象範囲を拡充することはできない。傷病手当は国の財政支援の対象者のみで事業主やフリーランスは対象者外となるため考えていない。75歳以上の窓口負

担については配慮措置があり丁寧な対応を心がける。
要望 消費税が導入されてからでも社会保障は悪くなるばかり負担が大きくなるようなようあらゆる手段を検討し努力されたい。



未来あるスマートシティ化を 早期に進めよ

浦川

佳浩



問 スマートシティ化を進めるうえで根幹となる、本町のマイナンバーカードの普及率はどうか。

答 7月末日現在で49.5%（目標72.4%）で遅れている。

問 キャッシュレス化の進捗状況はどうか。

答 10月中に、住民課・税務課・収納対策課での導入を目指しクレジットカードやICOCA、ペイペイ等で支払える様に取り組む。

要望 行政機能をスピーディーに進める為には、地元企業

といかに連携出来るかが鍵となる。熊取町独自の地域通貨をいち早く導入・浸透させ、縦割り行政の悪弊を改め全庁的に取り組んで頂きたい。

スマートシティ



小学校の35人以下の学級を！ 給食の無償化の継続を！

鱧谷

陽子



問 コロナ禍の状況では、30人学級が良いとも言われている。一日も早く全クラス35人学級の実現を。又、給食費もコロナ禍の中、無料だったが、4月から徴収されている。生活が大変な中、大阪市、泉佐野市、田尻町などが給食費を無償化している。熊取町もぜひ実現してほしい。

要望 明石市のように子どもを大切にしてほしい。

答 大阪府から加配16人の内、3人を35人学級編成加配としている。給食費



泉州南消防組合 令和3年度決算審査

令和3年度 泉州南消防組合一般会計決算額
38億7,049万6,279円

令和4年8月26日に行われた、泉州南消防組合議会において、令和3年度泉州南消防組合一般会計歳入歳出決算が認定された。

熊取町の負担額は5億2,948万5,453円で、前年度に比べると3.2%の増加であった。

新型コロナウイルス感染症入院患者待機ステーション運営事業、退職者増加による人件費の増加、消防車両の購入、庁舎改修事業などに適正に取り組む、コロナ禍の完全収束が見えない中、感染防止の徹底と、感染リスク管理に努めながら、業務に当たっている。



ギャンブル等依存症の実態調査等を求める請願

請願代表者：大浦 正義 他 9 名

(不採択：賛成少数)

紹介議員：坂上巴生男、江川慶子、
豊谷陽子、文野慎治

事業厚生常任委員会 本会議最終日



【請願要旨】

1. 町は、自治体の本旨にもとづき、率先して町民のギャンブル等依存症の信頼性の高い実態調査を実施し、依存症克服の目標と計画を明示して、大阪府と国から支援を受け依存症克服の対策を推進してください。
2. 町は、大阪府が府下 43 自治体と連携・支援し、実態調査を実施して、本格的な依存症克服対策に着手・推進することを優先課題とするよう大阪府に要望してください。
3. 町は、国が大阪府の申請している夢洲 IR 計画・カジノ誘致の問題点を検証し、府民の疑問に答えるよう慎重に審査し、検証と審査の内容を公表すること、形式的な審査により安易に承認しないことを国に要望してください。

賛成討論

熊愛

基本構想になかった一私企業への夢洲IR・商業施設の地盤沈下や災害対策に恒久的な公金投入は問題である。公金は、府民の防災・減災、コロナ対策、医療、介護、教育、依存症対策等、住民福祉の拡充に優先的に充当すべきとし、住民視線に立った「請願」である。

熊取町議会は6月議会において、「夢洲IR計画の賛否を問う住民投票の実施を求める決議」を、賛成多数で採択した。理由は、6月6日に、整備計画の賛否を問う住民投票を求める直接請求署名が大阪府内72市区町村に提出。府はこれを重く受け止めるべきと可決した。

9月議会において「ギャンブル依存症防止のための適切な対応策を促進させることを求める意見書」が出されている。まさにこの請願は国に対して、全国で唯一カジノ施設が出来るかもしれない大阪府に在る熊取町議会として国に要望すべき内容である。

請願は3項目とも主語は「熊取町」。ギャンブル依存症の危険性は熊取町住民の問題。私たちは、住民から負託された議員である。夢洲IR計画が進行する今こそ、このタイミングでやるべき事はやりきる、意見すべき時は住民視線で言うべきことは言う事だと確信し賛成する。

賛成討論

日本共産党熊取町会議員団

この請願は14名の住民から出されている。

住民にとって身近な熊取町だからこそ、困った人に寄り添った調査と依存症克服の具体的手立てがたてられる。厚生労働省や大阪府が行った調査では、具体的な対策として痒い所に手が届いていない。町自らが行動し対策をとることを求めている。

「国もカジノを承認する見込みだから、この請願に賛成できない」との意見もあるが、これは慎重に審査してほしいという意味で、カジノ賛成者であってもこの請願の主旨は受け入れられるものである。

反対討論

熊取公明党

要旨1については、大阪府が令和3年に「ギャンブル等と健康に関する調査」を行っているため、町による調査の必要性があるのか疑問。

要旨2については、町が府に目標と計画を明示するようにとあるが、大阪府の「ギャンブル等依存症対策推進計画」の5つの基本方針、7つの重点施策を推進していただくことが肝要と考える。

要旨3については、府民の疑問に答えるのは町ではなく、府と思う。

以上の点から反対する。

熊取町議会から 各関係省庁に提出 された意見書

- 国の負担による学校給食費の無償化を求める意見書
- 地方の農地の保全と活用のための支援拡充を求める意見書
- ギャンブル依存症防止のための適切な対応策を促進させることを求める意見書

政策検討 勉強会



8月10日に「議会とハラスメント」についての勉強会を開催しました。

ハラスメントについては、社会全体として非常に重要であり、ハラスメント防止は議会においても取り組んでいかなければならないものです。

5月30日に開催された全国町村議会議長会の研修会で、政治分野におけるハラスメントに関する講演が、上智大学法学部教授 三浦 まり氏からありましたので、今勉強会で動画を視聴しました。

講演では、ハラスメントの実態、なぜ起こるのか、どのように防止するかという点の説明があり、内容について議員間で意見交換を行いました。今後は、研修や意見交換等していきながら、ハラスメント防止条例の制定等の検討に取り組んでいきます。



田尻町議会より行政視察がありました！

8月16日に田尻町議会から、熊取町議会への視察がありました。

「災害時における議員の対応について」は令和2年7月策定の熊取町議会BCP(業務継続計画)を、「タブレット端末による議会のペーパーレス化について」は令和2年11月導入のタブレット端末を研修に来られました。研修では議会BCPについては事務局から、タブレット端末による議会のペーパーレス化については、二見議長と事務局とで説明をし、実際にタブレット端末を触って、議会での運用を体験していただきました。その後、様々な質疑応答があり、視察が終了しました。



熊取町商工会との意見交換会

令和4年8月3日(水)午後6時から商工会3階研修室にて
「熊取町商工会との意見交換会」を開催しました。

今年度、議会基本条例の中の議会報告会について、実施要項を見直し、町内の公益的団体と常任委員会とで意見交換会を8月頃に実施することを追加しました。

その第1回目として熊取町商工会と事業厚生常任委員会とで意見交換会を実施しました。コロナ禍ではありましたが、感染予防対策を徹底し開催させていただき、商工会の方から駅西整備、公共交通、企業やサテライトオフィスの誘致、産業活性化、転入促進、町内大学との連携等、たくさんの貴重なご意見ご要望を頂きました。

サテライトオフィス誘致に関しましては、早速、議会で先進地への行政視察を予定しています。頂いたご意見等、熊取町の産業の活性化に反映できるよう、努めてまいります。

○熊取町商工会：会長含め7名

○担当議員：事業厚生常任委員会委員

渡辺豊子、田中豊一、田中圭介、河合弘樹、鱧谷陽子、坂上昌史、坂上巳生男





議会報告会
～議会とミーティング～

日時：令和4年11月11日(金)午後7時30分～
場所：熊取交流センター 煉瓦館(コットンホール)
※手話通訳あり。
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止の可能性があります。

12月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合があります。
日程は変更する場合があります。事前にお問い合わせください。(議会議務局 072-452-9023)

みんなの議会、傍聴しませんか？
会議はいずれも
午前10時からです。

本会議の日程 12月7日(水)・8日(木)・20日(火)
[予備日]12月12日(月)

委員会の日程

議会運営委員会	12月1日(木)・14日(水)
事業厚生常任委員会	12月14日(水)
総務文教常任委員会	12月16日(木)

(12月14日(水)の
議会運営委員会のみ
午後1時30分から)

熊取町議会Youtubeチャンネルでライブ中継、録画配信を行っています。

編集後記

3年ぶりにだんじり祭りが開催され、町は活気づきました。
さて、9月定例会は、令和3年度決算や成果の審議等がありました。紙面には限りがあり、各議員の発言内容を全て掲載できませんが、貼りついているQRコードで動画を再生し、行間に詰め込まれた各議員の町政への熱い思いをご確認していただければ幸いです。
今後とも皆様に、親しまれる議会だよりの編集に頑張つてまいりますので、ご意見・ご要望等、お寄せください。
(W・T)

広報委員会

委員長	河合 弘樹
副委員長	文野 慎治
委員	大林 隆昭
委員	坂上 昌史
委員	豊谷 陽子
委員	渡辺 豊子
委員	田中 圭介

